

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教科	地歴公民	科目	政治・経済	単位数	2	学年・学科	3年・全科(選択)
教科書	最新政治・経済(実教出版)		副教材	最新政治・経済 演習ノート			

学習目標	社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
学習方法	授業は主にプリントを使用して進める。課題として小テストやワークノートを使用する。

学習評価	評価の観点	評価の観点の趣旨	重み付け						
			100%	70%	30%				
学習評価	a 知識・技能 (専門教科は知識・技術)	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	前期	知識・技能(技術)	45%	35%	10%		
			中期	思考・判断・表現	45%	35%	10%		
				主体的に学習に取り組む態度	10%	0%	10%		
						100%	70%	30%	
			b 思考・判断・表現	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。	前期	知識・技能(技術)	45%	35%	10%
					中期	思考・判断・表現	45%	35%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	10%				0%	10%		
					100%	70%	30%		
	c 主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵かん養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。			後期	知識・技能(技術)	45%	35%	10%
					中期	思考・判断・表現	45%	35%	10%
			主体的に学習に取り組む態度	10%		0%	10%		
						100%	70%	30%	
後期			知識・技能(技術)	45%	35%	10%			
			思考・判断・表現	45%	35%	10%			
			100%	70%	30%				

学期	単元名 (題材)	学習内容 (小単元)	評価の観点			単元の評価規準	評価方法
			a	b	c		
前期中間	現代国家と民主政治 日本国憲法の基本的性格	民主政治と法 民主政治の基本原則 民主政治の仕組みと課題 世界の主な政治制度 日本国憲法の成立 日本国憲法の基本原則 自由に生きる権利(1) 自由に生きる権利(2) 平等に生きる権利 社会権と参政権・請求権			○	★国民主権を担う公民として、現在日本の諸課題に対する意識を強く持ち、課題に関わり知識を主体的に深めたり、課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的に行ったりしながら、現在社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。 ◆民主政治の本質をもとに、日本国憲法と現在政治のあり方との関連について多面的・多角的に考察し、表現している。	定期考査 行動観察 口頭発表 提出課題 小テスト
		新しい人権 人権の広がりや公共の福祉 平和主義と自衛隊 日米安全保障体制の変化 21世紀の平和主義 政治機構と国会 内閣と行政機能の拡大 公正な裁判の保障 地方自治と住民福祉 政党政治 選挙制度	○	○	◆政党政治や選挙などの観点から、望ましい政治のあり方および主権者としての政治参加のあり方について多面的・多角的に考察・構想し、表現している。 ◆経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察し、表現している。	定期考査 行動観察 口頭発表 提出課題 小テスト	
前期末	日本の政治制度と政治参加	公正な裁判の保障 地方自治と住民福祉 政党政治 選挙制度	○	○	◆市場経済の機能と限界、持続可能な財政および租税のあり方、金融を通じた経済活動の活性化について多面的・多角的に考察・構想し、表現している。	定期考査 行動観察 口頭発表 提出課題 小テスト	
		世論と政治参加 経済活動の意義 経済社会の変容 経済主体と市場のしくみ 企業の役割 国民所得 経済成長と国民の福祉 金融の役割 日本銀行の役割	○	○	○現代日本の政治・経済に関する諸資料から課題の解決に向けて考察・構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 ○政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解している。	定期考査 行動観察 口頭発表 提出課題 小テスト	
後期中間	現代の経済社会	日本の財政の課題 日本経済の成長と課題 中小企業と農業 消費者問題 公害防止と環境問題 労働問題と労働者の権利 こんにちの労働問題 社会保障の役割と課題	○	○	○経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きとしくみおよび租税などの意義、金融の働きとしくみについて、現実社会の諸事象を通して理解している。 ★:主体的に学習に取り組む態度 ◆:思考・判断・表現	定期考査 行動観察 口頭発表 提出課題 小テスト	
		財政の役割と租税	○	○			
後期末	現代の日本経済と福祉の向上	日本の財政の課題 日本経済の成長と課題 中小企業と農業 消費者問題 公害防止と環境問題 労働問題と労働者の権利 こんにちの労働問題 社会保障の役割と課題	○	○		定期考査 行動観察 口頭発表 提出課題 小テスト	